

# おもちゃ大學 I

## 1. 自然物 おもちゃ

おもちやといへば、店で賣つてゐるもの、お金を出して買つて來るもの、その中でもいゝのは、値段の高いものとか、ばかり思つてゐる人が多くあります。そりやあ、高いおもちやの中に、立派ないゝおもちやが澤山あります。しかし、それだけがおもちやではありません。それより寧ろ、おもちやとして作られてゐるのでない、野原や畑や海濱などにある自然物が、此上もない、いゝおもちやになるのです。昔の子は、多くさういふもので遊びました。今でも、村の子は、さういふもので遊ぶことをよく知つてゐます。海村の子のおもちやは、貝殻です。山村の子のおもちやは、木の葉です。木の實です。野原の子のおもちは、草の葉、草の茎、草の實です。それらを用ひていろいろのものを作つて

遊ぶ遊び方もあります。その面白さは、子どもの無限の想像と工夫との興味で、きまりきつた、店のおもちやの一定の興味の及ぶ處であります。

子どもに自然物を與へませう。そして自分でいゝおもちやを作り出させませう。町の子でも、自然物さへ充分與へられれば、何んとか工夫しては遊びませう。たゞ、お母さんが、さういふ遊び方に興味がないと、充分よく指導することは出来ません。惜しいことです。そういうお母さんは、おもちやといへば、お金で買つてやるよりほかに能がない人です。

## 2. 不完全おもちゃ

ものは何んでも完全なものがいゝ。不完全の方が多い、といふのは可笑しな言ひ方のやうですが、おもちやに限つては、そこに立派な理屈があるのです。店で賣つてゐる、殊に値の高いおもちやなどは、それは／＼聽くばかり精巧に出来てゐますから、その點ではいゝおもちやに相違ありませんが、しかし、それでは、子どもはそのまま持つて遊ぶ遊び方もあれば、ほんとうに自分の心でおもちやを面白く

使ひこなしてゆくすきまもありません。いはゞ想像も工夫も働かせようがないのです。ですから、不完全なおもちやの方が却つていゝといふことになります。

同じ自動車おもちやでも、安い木製のものなんかに、子どもが自在に想像で補充して楽しめる點が多かつたりします。更に同じ意味で、お母さんの糸巻、お座敷の茶托、お父さんの鉛筆、帳場の帳面、一つとして、よいおもちやにならないものはありません。

同じ意味を少しひろげますと、店で賣つてゐるおもちやにしても、形の完成してゐるものより、たとへば積木とか、組立ものとかの方が教育的価値うちは多いのです。これは不完全といふ譯のものでもありませんが、餘り出来上つた精巧な子どもをちつと遊ばせて呉れるおもちやばかりと/or>、子どもの方で心を働かせて遊ぶおもちやを與へることが、實は親の心づかひが大きいといへませう。たゞお母さんが、その遊び方を誘ふ力がなくては、何んとすることも出来ません。困つたことです。